

新技術の提案(様式2-1)

NO.

作成日 令和4年3月4日

分野	1. 土木	工種	1共通			
技術の名称	新形状のPCaボックスカルバート		NETIS 番号			
副題(商標名等)	かくまる 角丸カルバート	登録(申請)年月日				
応募技術条件 チェック	次のいずれかの項目に適合(該当項目の□をチェック下さい)					
	<input type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等が開発したもの。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等(協会、組合等を含む)が中心となって開発したもの				
	<input type="checkbox"/>	県内に自社工場のある建設関連企業等が開発したもの(工場 市)				
効果	右番号から選択 1, 3	1 コストの縮減	6 施工性の向上	分類	右番号から選択	1 工法
		2 安全性向上	7 その他		2	2 材料
		3 品質の向上	効果を選択した理由を 下記概要や特徴に含めて 記入してください			3 機械
		4 工期の短縮				4 情報
		5 環境				5 その他
開発者 (提案者)	会社名	千葉窯業株式会社				
	住所	千葉市中央区市場町3-1	TEL	043-221-3471		
問合せ先	会社名	千葉窯業株式会社				
	担当部署	技術部				
	氏名	湯浅 憲人				
	住所	千葉市中央区市場町3-1				
	TEL	043-221-3471	FAX	043-221-3871		
	URL	http://www.chibayogyo.co.jp/				
	E-mail	yuasa@chibayogyo.co.jp				
概要						
<p>本製品は、ボックスカルバートの隅角部を直角形状から円弧状にすることにより、発生する曲げモーメントを低減させることを可能とし、鉄筋量の低減と配置手間の低減を可能としました。これによりカルバート部材の省力化が図れます。</p>						
特徴						
<p>①隅角部を円弧上にすることで端部モーメントを削減。(約30%) ②円弧状隅角部により、土被りが大きくなると構造的な特徴が発揮される。 ③円弧状隅角部により、見た目がソフトになった。</p>						
施工方法						
一般的なボックスカルバートの施工方法と同一となります。						
施工・材料単価(従来との比較)						
<p>①従来のボックスカルバートに比べて端部モーメント削減により最大で鉄筋量40%、コンクリート量を10%削減。 ②結果として製作費を約15%削減でき、経済的に優れた製品製造が可能。</p>						
適用条件・範囲						
<p>・汎用サイズの内空断面は内幅1500mm~3000mm、内高1000mm~3000mm程度で組合せの大型構造も可能。 ・土被りは最大10m対応可能で、条件によりこれを超える対応も可能。</p>						
施工・使用後の環境への影響						
工期の短縮が図れる。						
施工・使用上の留意点						
通常のボックスカルバートと同様の安全管理を必要とします。						
実績状況(相手先、件数など)						
2022年3月1日 新東名川西工事 (B)8300×(H)6500 延長97m						
その他(特許番号、各種適合基準、グリーン購入法、建設技術審査証明書・GISなど)						
出願特許:特願2019-204843						

角丸カルバート

kakumaru culvert

あるべき形のご提案

誰かの役に立つ、昨日までなかったものを。



だれでも『ふと』考えた形を実現しました。

大型多分割カルバートの多数実績から荷重によって大きく変形する隅角部に着目コンクリート及び鉄筋の低減を図った新形状のカルバートです。

現場施工状況

